



自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに

JAさくらんぼひがしねは「総合事業」を展開します。

「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」への挑戦、「地域の活性化」への貢献、「自己改革の実践を支えるJAの経営基盤」の確立を目指し、積極的な事業展開と地域に密着したJAを目指して参ります。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力を合わせ、

みんなの願いをかなえていく組織です。

※JAは農業者が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開していきます。

※農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業、共済事業などの様々な事業を、営農相談活動を通じて、総合的に結び付け、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

※地域農業の振興には、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで事業運営しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業関連施設への投資が可能になります。正組合員のみならず准組合員の事業利用が地域農業の振興の一助となり不可欠です。

※JAはこれからも総合事業を通じて、組合員・地域の皆さまとともに地域の農業や暮らしを守り、協同の精神を次代につなげるための活動に取り組んでいきます。

当JAの営農指導事業の主な取り組みは次の通りで、
予算額は42,700千円となっています。

(基本方針)

生産基盤の強化と農業生産振興の強化を図ります。

(重点実施事項)

- ①経営所得安定対策事業の推進と農業政策活動へ取り組みます。
- ②農業生産振興の構築に努めます。(※佐藤錦生産環境整備事業：農協助成 3,300千円(継続))
- ③担い手育成の強化を図ります。
- ④農産物の安全・安心確保対策を実施します。
- ⑤生産基盤の強化・構築に努めます。
- ⑥食農と生活文化活動の実践に努めます。
- ⑦広報活動の強化に努めます。

※生産部会等に対し活動費として、総額18,000千円を支援しています。

※鳥獣害対策に1,000千円を支援しています。